

### LAN用モジュラーコンセント(CAT5E対応・埋込型):NDG8068

工事店様へ

施工前に必ずこの施工説明書をお読みください。  
施工終了後は、この取扱説明書を施主様にお渡しください。

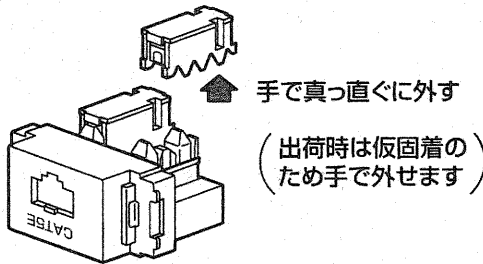
#### ■安全上のご注意



- より線の結線は、市販の110ブロック専用圧接工具をご使用ください。端子キャップでの結線はできません。
- 1000BASE-T 伝送の配線は電力配線と15cm以上の離間距離を設けてください。伝送不良が発生する原因になります。
- 同一のケーブリングシステムにT568AとT568Bのピン配列を混在しないでください。
- 8極8心以外のモジュラプラグを差し込まないでください。モジュラジャックのコンタクトばねを变形させる恐れがあります。

#### ■結線方法

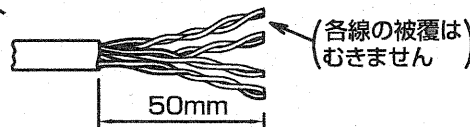
##### ①端子キャップを本体から外す



##### ②ケーブルの外被をむき、撚りをもどす

適用電線:AWG24~26(φ0.5mm~φ0.4mm) 単線  
および AWG22~26 より線の  
『CAT5E対応UTPケーブル』

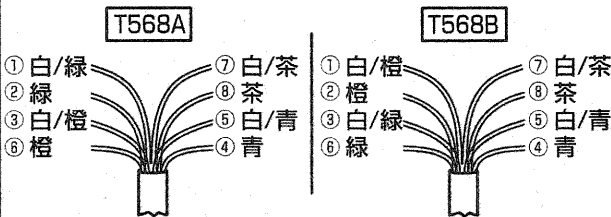
##### a.外被をむく



- 電線を傷つけないように外被をむいてください。

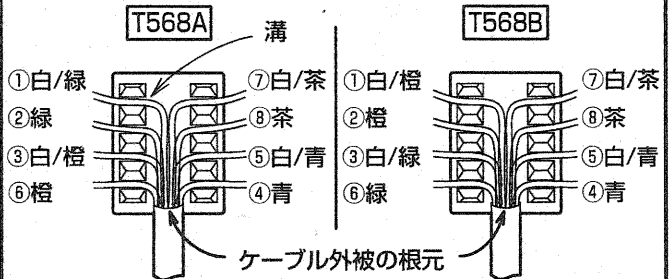
##### b.撚りをもどす

下図のように左右に分けて撚りをもどしてください。



- 外被の中まで撚りをもどすと伝送不良の原因になりますので撚りをもどしすぎた場合は、撚りを加えてください。

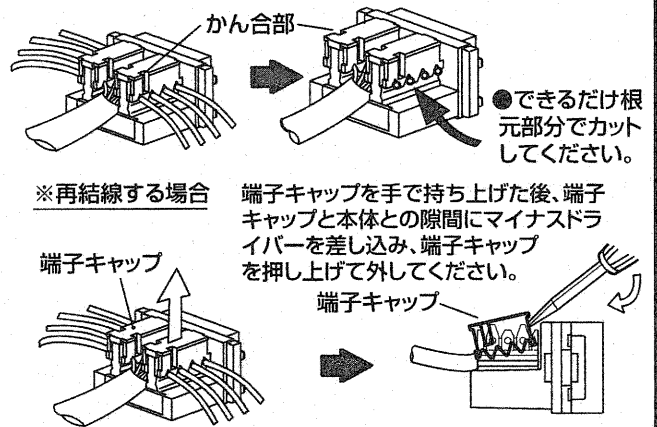
##### ③電線を本体側面の色表示に合わせて溝にはさみ込む



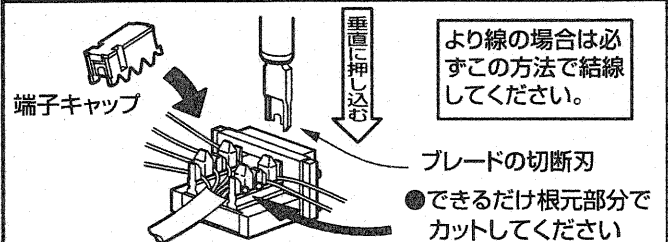
ケーブル外被の根元から溝までの配線長を20mm以下にしてください。

##### ④端子キャップの裏面側から最後までしっかりと押し込む。

- その後、はみ出た電線をニッパー等でカットする。  
(※溝の中の刃が被覆を切り心線と接触します。)
- 端子キャップには方向性があります。(かん合部がケーブル側)



##### 110ブロック専用圧接工具(市販)での結線



- 1)切断刃付き圧接工具を使用する場合  
ブレードの切断刃を外側にして結線してください。押し込むと同時に、余った電線をカットします。
- 2)切断刃なし圧接工具を使用する場合  
結線後余った電線をできるだけ根元からニッパー等でカットしてください。



- 結線が不十分な場合接触不良の原因となります。
- 結線後は必ず端子キャップを装着してください。

この取扱説明書は お読みになったあとも必ず保管してください。

日本国内専用  
Use only in Japan